

6月定例会 質疑

復興への取り組み よりよい体制づくりを要望

6月定例会の質疑では、復興への取り組み、各条例案に対する質疑など、議員からさまざまな意見や要望が出されました。そのなかの一部をご紹介します。

委員会への児童相談所の招集は

門馬まりえ議員

広野町いじめ等防止対策委員会の委員は、専門的な知識を有する児童相談所も招集するのは、

坂本学校教育課長

児童相談所は当然考えており、町外のスクールカウンセラー等も事案により招集することになっていきます。

いじめ等防止対策委員の定数は

塩 史子議員

広野町いじめ等防止対策委員は、会長、副会長を置き、委員の任期を2年とするとなっていますが、委員定数は何名ですか。

坂本学校教育課長

あえて委員定数は定めていません。緊急事態の時など、定数を定めた場合にそれだけの人数が招集できるかという部分もあるため、事案によって人数を変えていきたいと考えています。

団員の重複加入による弊害は

渡邊正俊議員

消防団員の確保は、喫緊の課題だと認識していますが、町外の方でも広野に勤務してしまうと、広野に加入しながら二重に他の市町村でも加入することが考えられます。

遠藤町長

今般のこの上程案については、修正をさせていただきます。と思っています。

鯨岡環境防災課長

今回の条例改正は、年齢制限に係る部分のみとして、消防団員の入団要件に勤務者を加える部分は削除させていただきます。

また、消防団員は非常勤特別職の地方公務員であり、身分の保障、退職報奨金などの手当がされているため、それらに弊害が出てくるということも考えられます。この条文を修正するという考えはありませんか。

学校でのいじめに悩んだら、心配な友達がいいたら、いつでも話を聞くよ

通話料無料になりました

なやみいおう
24時間子供SOSダイヤル ☎0120-0-78310

各教育委員会等によって運営されている、全国共通のダイヤルです。

以下の相談ダイヤルも開設しております。状況に応じて活用してください。

児童虐待かもと思ったら ☎189番 (児童相談所全国共通ダイヤル)	子どもの人権110番 ☎0120-007-110 (通話料無料。法務局職員または人権擁護委員による相談窓口)	各都道府県警察本部による少年相談窓口 (右のQRコードから近くの窓口を調べられます)
---	--	---

内閣府 警察庁 法務省 文部科学省 厚生労働省

「24時間子供SOSダイヤル」周知のためのポスター

条例の内容が重複していないか

北郷幹夫議員

いじめ防止対策委員会条例の所掌事務の中に、重大事故発生時の調査に関するところがあるため、いじめ問題調査委員会条例と分けて条例を制定する必要がありますか。

坂本学校教育課長

重大事項が発生した場合、教育委員会部局で調査を実施します。いじめ問題調査委員会は、町長部局が必要ときに再度調査をする委員会です。



整備が進む第2期災害公営住宅（大平地区）

地元企業を活用せよ

門馬 巧議員

第2期災害公営住宅の整備にあたっては、町内に関係する職種の方もいるため、十二分に活用し、仕上げることを希望しますがどう考えていますか。

松本復興企画課長

町の地場雇用と地場の産品のもので使えるものは使って、地元の方を雇用できるように進めていきたいと考えています。

採択

「被災児童生徒就学支援等事業交付金」による十分な就学支援を要請する意見書

提出者 遠藤 浩

賛成者 渡邊 正俊
小磯 利雄

【要旨】平成28年3月11日に閣議決定された、「復興・創生期間」における東日本大震災からの復興の基本方針の「具体的な取組」の中にも「被災した子どもが安心して学ぶことができ、教育環境の確保に取り組む」とあります。

また、福島県だけでなく、宮城県、岩手県など広範囲の被災地でも、被災した多くの子どもの就学支援が行われています。

「被災児童生徒就学支援等事業交付金」による就学支援は非常に重要であり、平成29年度以降も就学支援に必要な財政措置を行い、被災した子どもたちに継続した就学支援事業を実施できるようにする必要があります。

提出先

復興大臣
文部科学大臣
総務大臣
財務大臣